

光好ひろゆき

みつよし

編集発行
光好博幸後援会

発行日
平成30年8月

No.3

市政報告

市民参加による
魅力あるまちづくりで
摂津市に「光」を!

ごあいさつ



摂津市議会議員

光好ひろゆき

猛暑の候、皆様方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、私の議員活動に對しまして

て、暖かいご支援とご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。また、この度の大阪北部地震及び未曾有の豪雨災害により、被災された皆様方に、心よりお見舞い申し上げます。

市議会議員となり、もう直ぐ1年が経とうとしておりますが、この間、現場を大切に、地域の発展の為に走り回りました。大阪北部地震の際、現場に足を運びますと、被災された方や、不安を抱えている地域の方々が、お互いに支え合っていました。その中で、現場の大切さに加えまして、改めて、「人と人とのつながり」や「団結力」「絆」というものが、非常に重要であると実感致しました。「自助、共助、公助」という言葉が御座います。災害時は、「自助」が基本となりますが、隣人や友人と助け合う「共助」が更に重要となつて参ります。阪神・淡路大震災時のデータによりますと、生き埋めや、閉じ込められた方々の救助の比率が、「自助・共助」で、97.5%を占めていたそうです。常日頃からの近隣の方々とのつながりが、特に有事の際には、地域の結束力・団結力となり、力を発揮するものと感じました。

私は、これからも、「市民参加による魅力あるまちづくり」を基本方針とし、「人と人とのつながり」や「現場主義」に拘って、愚直に取り組んで参りたいと考えております。今後とも、ご指導、ご鞭撻を賜りますよう、何卒、宜しくお願い申し上げます。

1. 陳情対応

中央環状線鳥飼和道交差点において、幹線道路へ右折しようとしている車両が赤信号となり、**交差点内で停滞（交差点残り）**し、危険な状態に陥ることが、度々見受けられます。本来、交差点内で赤信号となった場合は、進行する車両を妨害しない様に、迅速に右折を完了させて交差点外へ脱出しなければなりません。

この状況を受け、摂津警察署を通じて大阪府へ申し入れ、スムーズに車両が進行出来る様に、信号処理を行って頂きました。具体的には、**信号機が全て赤信号になる時間が長くなっております**ので、交差点内に進入した車両は、周囲の安全を十分に確認し、速やかに交差点外へ進行して下さい。

